



平成28年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年9月9日

上場会社名 ミライアル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4238 URL http://www.miraial.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山脇 秀夫
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 兵部 匡俊 TEL 03 (3986) 3782
 四半期報告書提出予定日 平成27年9月11日 配当支払開始予定日 平成27年10月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年1月期第2四半期の連結業績（平成27年2月1日～平成27年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年1月期第2四半期	4,425	△7.8	431	△19.8	607	△11.6	380	△24.0
27年1月期第2四半期	4,799	16.8	538	46.2	687	53.5	500	65.7

(注) 包括利益 28年1月期第2四半期 426百万円 (△22.4%) 27年1月期第2四半期 549百万円 (81.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年1月期第2四半期	42.29	—
27年1月期第2四半期	55.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年1月期第2四半期	18,644	15,782	84.6	1,755.89
27年1月期	18,864	15,446	81.9	1,718.46

(参考) 自己資本 28年1月期第2四半期 15,782百万円 27年1月期 15,446百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年1月期	—	10.00	—	10.00	20.00
28年1月期	—	10.00	—	—	—
28年1月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

(注) 期末配当を未定としておりましたが開示いたします。詳細は添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

3. 平成28年1月期の連結業績予想（平成27年2月1日～平成28年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,600	△8.5	750	△29.5	950	△24.6	600	△22.0	66.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

(注) 通期業績予想を未定としておりましたが開示いたします。詳細は添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名）－、除外 一社 （社名）－

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年1月期2Q	10,120,000株	27年1月期	10,120,000株
② 期末自己株式数	28年1月期2Q	1,131,804株	27年1月期	1,131,756株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年1月期2Q	8,988,211株	27年1月期2Q	8,988,244株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおりません。実際の業績等は、業況の変化により、予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループを取り巻く経営環境は、内外ともに先行きの不透明感を払拭しきれない状況にあります。

かかる状況下、当社グループ主力のプラスチック成形事業における主要販売先である半導体業界は、スマートフォン等の需要が引き続き高い水準を維持したこと等により、好調に推移しております。その一方、当社グループの主力製品である300mmシリコンウエハ出荷容器FOSBは、リユースの増加という構造的な要因により、新品の需要は減少傾向で推移しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,425百万円(前年同期比7.8%減)、営業利益は431百万円(前年同期比19.8%減)、経常利益は607百万円(前年同期比11.6%減)、四半期純利益は380百万円(前年同期比24.0%減)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(プラスチック成形事業)

当事業の主力製品である300mmシリコンウエハ出荷容器FOSBのリユース増加により新品の出荷数が減少したため、工程内容器FOUP等の売上増加があったものの、前年同期と比較して減収減益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,919百万円(前年同期比10.1%減)、営業利益は597百万円(前年同期比22.2%減)となりました。

(成形機事業)

当事業の主力製品である成形機及び金型は、第3四半期以降への受注のずれ込み等により前年同期と比較して減収となりましたが、利益を確保できる案件への選択と集中の徹底により一定額の黒字額を確保しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は549百万円(前年同期比13.9%減)、営業利益は74百万円(前年同期比2.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて151百万円減少し、12,609百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少86百万円、受取手形及び売掛金の減少98百万円があったこと等によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて68百万円減少し、6,034百万円となりました。これは主に、投資有価証券の増加286百万円等があったものの、減価償却の進行をはじめとした有形固定資産の減少192百万円、保険積立金の減少123百万円、繰延税金資産の減少28百万円があったこと等によるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて555百万円減少し、1,843百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少98百万円、未払法人税等の減少280百万円があったこと等によるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて0百万円減少し、1,019百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて336百万円増加し、15,782百万円となりました。これは主に、四半期純利益380百万円の計上等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ913百万円増加し、6,895百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、135百万円（前年同期は得られた資金1,222百万円）となりました。法人税等の支払額410百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益559百万円の計上等により資金が増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は、896百万円（前年同期は得られた資金4百万円）となりました。定期預金の預入による支出1,100百万円及び投資有価証券の取得による支出260百万円等があったものの、定期預金の払戻による収入2,100百万円等により資金が増加したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、118百万円（前年同期は使用した資金296百万円）となりました。配当金の支払額89百万円、リース債務の返済による支出16百万円等により資金が減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

＜通期業績予想について＞

当社グループが主要販売先としている半導体業界は、事業環境の変動が激しく、合理的な業績予想が困難であったため、通期予想を開示しておりませんでした。

第2四半期連結累計期間の半導体業界およびシリコンウエハ市場は、前年度から引き続き、スマートフォンやタブレット端末などといったモバイル分野を牽引役として伸びを見せました。第3四半期以降にはシリコンウエハ市場で一時的調整局面も想定され、加えて主力製品FOSBのリユース率上昇を予測していることから、下期業績は厳しいものとなる見込みであります。通期においては、当連結会計年度の売上高を8,600百万円（前期比8.5%減）、営業利益を750百万円（前期比29.5%減）、経常利益を950百万円（前期比24.6%減）、当期純利益を600百万円（前期比22.0%減）の減収減益と予想し、下記の通り開示いたします。

平成28年1月期連結業績予想（平成27年2月1日～平成28年1月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	王政局面円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	8,600	750	950	600	66.75
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成27年1月期)	9,399	1,063	1,259	769	85.55

＜期末配当予想について＞

当社の配当につきましては、利益の一部を内部留保し財務体質の強化を図り、資金需要に備えたうえで、業績に応じて適正に実施してまいりたいと考えております。今期は、通期業績予想と合わせて当期の期末配当につきましても未定としておりましたが、業績予想と配当性向等を勘案した結果、期末配当予想を1株当たり10円と開示させていただきます。

これにより平成28年1月期の年間配当予想は1株当たり20円（第2四半期末10円、期末10円）となる予定であります。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
平成27年1月期	—	10.00	—	10.00	20.00
平成28年1月期	—	10.00			
平成28年1月期(予想)	—		—	10.00	20.00

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,181,927	9,095,728
受取手形及び売掛金	2,625,180	2,526,527
商品及び製品	265,313	382,693
仕掛品	406,723	353,871
原材料及び貯蔵品	111,830	102,166
繰延税金資産	131,052	97,464
その他	38,971	51,421
流動資産合計	12,760,999	12,609,874
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,917,202	4,917,202
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,075,737	△3,138,004
建物及び構築物（純額）	1,841,464	1,779,198
機械装置及び運搬具	6,663,241	6,667,927
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,958,817	△6,048,742
機械装置及び運搬具（純額）	704,424	619,185
土地	1,328,189	1,328,189
その他	4,417,187	4,439,096
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,943,813	△4,010,280
その他（純額）	473,373	428,815
有形固定資産合計	4,347,452	4,155,388
無形固定資産		
その他	59,425	48,267
無形固定資産合計	59,425	48,267
投資その他の資産		
投資有価証券	578,359	864,871
保険積立金	831,436	707,868
繰延税金資産	234,031	205,141
その他	52,825	53,134
投資その他の資産合計	1,696,652	1,831,016
固定資産合計	6,103,530	6,034,671
資産合計	18,864,530	18,644,546

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,189,428	1,090,764
1年内返済予定の長期借入金	17,219	8,885
未払法人税等	417,731	137,142
賞与引当金	168,984	164,043
受注損失引当金	2,216	1,576
製品保証引当金	1,389	6,921
その他	601,628	433,688
流動負債合計	2,398,597	1,843,021
固定負債		
長期借入金	18,750	15,000
退職給付に係る負債	683,391	691,648
役員退職慰労未払金	131,780	131,780
繰延税金負債	82,423	85,069
その他	103,567	95,725
固定負債合計	1,019,912	1,019,223
負債合計	3,418,509	2,862,245
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,111,000	1,111,000
資本剰余金	1,310,000	1,310,000
利益剰余金	14,880,930	15,171,239
自己株式	△1,759,228	△1,759,298
株主資本合計	15,542,701	15,832,940
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41,553	62,090
退職給付に係る調整累計額	△138,235	△112,730
その他の包括利益累計額合計	△96,681	△50,640
純資産合計	15,446,020	15,782,300
負債純資産合計	18,864,530	18,644,546

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年7月31日)
売上高	4,799,663	4,425,721
売上原価	3,379,964	3,219,741
売上総利益	1,419,698	1,205,980
販売費及び一般管理費	881,631	774,702
営業利益	538,066	431,277
営業外収益		
受取利息	4,571	4,638
受取配当金	9,931	12,788
助成金収入	12,150	5,813
保険返戻金	102,505	131,896
受取賃貸料	3,769	3,905
売電収入	27,333	23,666
その他	5,033	7,567
営業外収益合計	165,296	190,276
営業外費用		
支払利息	356	135
減価償却費	15,283	13,148
その他	304	825
営業外費用合計	15,944	14,108
経常利益	687,418	607,445
特別利益		
固定資産売却益	9,009	—
訴訟弁済金	61,002	—
特別利益合計	70,012	—
特別損失		
固定資産売却損	11,769	—
減損損失	33,837	—
訴訟関連費用	6,341	—
雇用多様化費用	—	48,095
特別損失合計	51,947	48,095
税金等調整前四半期純利益	705,482	559,349
法人税、住民税及び事業税	279,737	133,953
法人税等調整額	△74,504	45,203
法人税等合計	205,232	179,157
少数株主損益調整前四半期純利益	500,249	380,191
四半期純利益	500,249	380,191

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年2月1日 至 平成26年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年2月1日 至 平成27年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	500,249	380,191
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49,186	20,536
退職給付に係る調整額	—	25,504
その他の包括利益合計	49,186	46,041
四半期包括利益	549,436	426,233
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	549,436	426,233
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年2月1日 至 平成26年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年2月1日 至 平成27年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	705,482	559,349
減価償却費	265,032	272,662
減損損失	33,837	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△46	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,860	△4,941
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	42,723	—
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△1,980	5,532
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	16,566	△640
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	47,725
受取利息及び受取配当金	△14,503	△17,427
支払利息	356	135
為替差損益 (△は益)	△0	29
保険返戻金	△102,505	△131,896
固定資産売却損益 (△は益)	2,760	—
雇用多様化費用	—	48,095
売上債権の増減額 (△は増加)	△495,729	98,653
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△90,225	△54,864
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	97,669	△315
仕入債務の増減額 (△は減少)	402,164	△98,663
未払消費税等の増減額 (△は減少)	81,588	△106,508
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	247,066	△40,207
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△113	217
小計	1,194,002	576,936
利息及び配当金の受取額	15,314	17,318
利息の支払額	△371	△133
雇用多様化費用の支払額	—	△48,095
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	13,577	△410,445
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,222,523	135,580
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△1,100,000
定期預金の払戻による収入	500,000	2,100,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△299,948	△86,735
有形及び無形固定資産の売却による収入	84,115	—
投資有価証券の取得による支出	△458,949	△260,018
保険積立金の積立による支出	△9,582	△7,275
保険積立金の払戻による収入	181,523	262,740
その他	7,422	△12,249
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,580	896,460
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	30,000	—
長期借入金の返済による支出	△42,483	△12,084
リース債務の返済による支出	△14,575	△16,175
配当金の支払額	△269,647	△89,882
自己株式の取得による支出	—	△70
財務活動によるキャッシュ・フロー	△296,706	△118,212
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△29
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	930,398	913,800
現金及び現金同等物の期首残高	4,293,627	5,981,927
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,224,025	6,895,728

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年2月1日 至平成26年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
外部顧客への売上高	4,356,300	443,362	4,799,663
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,780	194,463	197,243
計	4,359,080	637,826	4,996,906
セグメント利益	767,603	72,888	840,492

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	840,492
セグメント間取引消去	△38,215
全社費用(注)	△264,210
四半期連結損益計算書の営業利益	538,066

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年2月1日 至平成27年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
外部顧客への売上高	3,880,245	545,476	4,425,721
セグメント間の内部売上高又は振替高	39,397	3,555	42,953
計	3,919,642	549,031	4,468,674
セグメント利益	597,575	74,950	672,526

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	672,526
セグメント間取引消去	9,318
全社費用(注)	△250,567
四半期連結損益計算書の営業利益	431,277

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。